

図書館だより

平成28年 3月号

NO.11

発行・編集：小鹿野町立図書館

〒368-0201 小鹿野町両神薄2713-1 両神ふるさと総合会館 2階

TEL：0494-79-0150 FAX：0494-72-3206

E-mail：tosyokan@town.ogano.lg.jp

HP：https://www.town.ogano.lg.jp/kakuka/tosyokan/tosyokantop.html



図書館TOPへは
こちらのQRコード
からもアクセス
できます。



特集

3月といえば・・・

3月になりました。最近では寒さも和らぎ、ぽかぽか陽気が心地良いですね。さて、3月といえば女の子のお祭りがあります。そう「雛祭り」です。3月3日は「桃の節句」とも言いますね。「節句」とは1年の節目となる日で、特に大事な5つの節句は「五節句」と呼ばれています。「人日(七草)の節句」、「上巳(桃)の節句」、「端午(菖蒲)の節句」、「七夕(たなばた)の節句」、「重陽(菊)の節句」がそうですが、これらは大事な季節の変わり目になっているんですね。

🌸 雛祭りはいつできたの？

元々は古代中国の風習が日本に伝わったものだそうです。古代中国では旧暦3月3日は厄日とされ、人の形に切った紙(人形)で体をなでることで自分のけがれを人形にうつし、身代わりとして川や海に流す厄除けをしていました(上巳の節句)。

これが奈良時代に日本に伝わったとき、貴族の女の子の間では紙でできた人形で遊ぶ「ひいなあそび」が流行していて、この二つの風習が合わさって「流し雛」という風習になりました。これが「雛祭り」の始まりだといわれています。参考資料『ポプラディア情報館 年中行事』監修 新谷尚紀 ポプラ社 2009.3

🌸 ちなみに・・・

一般的にひなまつりは3月3日ですが、秩父地域では月遅れで4月3日に行うことが多いようです。河原沢の「オヒナゲエ」は子どもたちが粥を炊き食べながら祝う雛祭りの行事です。川原石で石囲いとかまどを作り、古い雛を石の祭壇に飾り、花や粥が供えられます。起源は明らかではありませんが、災厄を雛に託して川に流すという雛祭りの古い形を伝える貴重な行事です。平成10年12月1日に国指定無形民俗文化財に指定されています。(・▽・)

※「お雛粥」が訛って「オヒナゲエ」になったとされています。参考 小鹿野町観光協会HP



ひなまつりの本

今回ご紹介した本は一部です。ほかにも色々な本がありますので、読んでみたいと思ったら図書館へGO!

『もりのひなまつり』



こいで やすこ さく
福音館書店

こどものとも傑作集
から。楽しい絵本です。

のねずみこども会から森でひなまつりをしたいと頼まれたねずみばあちゃんは、おひなさま達を連れて森へ向かいます。皆で楽しい時間を過ごしますが、天気があやしくなってきた…。どうなるのでしょうか(・_・)

『おばあちゃんのひなちらし』



野村 たかあき・作
佼成出版社

おばあちゃんといっしょ
に行事食を作る絵本
シリーズです。

シリーズ5作目です。きりちゃんはおばあちゃんにひなまつりの由来や、行事食に込められた意味を教えます。特製ひなちらしのレシピつきです。

『たまごから生まれた女の子』



谷 真介・文
赤坂 三好・絵
佼成出版社

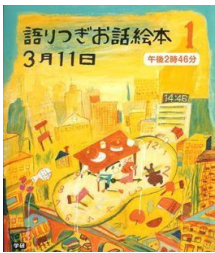
長崎地方に伝わる
ひな祭りの由来の
おはなしです。

箱に入った50個のたまごからかえったのは、なんと50人の女の子。びっくりな展開ですが、これもひなまつりの本なんです。地域によって色々なおはなしが伝わっているんだなあと思う一冊です。

今月のおすすめ ～3・11あの日を忘れない～

2011年3月11日に起きた東日本大震災は、今なお私たちの記憶に忘れられない爪痕を残しました。5年の歳月が流れましたが、決して忘れてはならないと感じ、今回は「東日本大震災」をテーマにした資料をご紹介します。

『語りつぎお話絵本3月11日 1 午後2時46分』



語りつぎお話絵本3月11日シリーズの第1作目です。(全8巻)
この絵本は、実際に被災された方や被災した人々を助けている方への取材を元に作られています。被災の体験と教訓を分かりやすく伝えてくれます。

作／堀米薫・ささきあり
絵／スガワラケイコ・タカタカマリ(学研)
出版社 学研教育出版

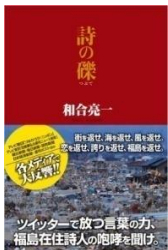
『面影画 私はここにいます』



この本は、2011年の6月から9月に著者が行った陸前高田市での「面影画」ボランティアの活動が本になったものです。著者は避難所でテントを張り、被災者の方一人ひとりの話を聞いて、その面影をイラストに残しました。全部で126人と18匹の絵と文章は、読む人に被災で失ったものの大きさを教えてくれます。著者の黒沢和義さんは小鹿野町出身です。

黒沢 和義 絵と文
出版社 同時代社

『詩の礫』



福島在住で被災した詩人の著者がTwitter(ツイッター)でつぶやいた詩が書籍化したものです。ツイッターと詩の融合という新しい表現に加え、一つ一つの言葉に込められた被災者の思いが、読む人に礫のように伝わってくる一冊です。詩の礫(つぶて)というタイトルに惹かれました。

和合 亮一 著
出版社 徳間書店

『記者は何を見たのか - 3.11 東日本大震災』



表紙の写真は海外でも反響を呼びました。この本は読売新聞の記者の取材記録をまとめたものです。東日本大震災のあった日にそこにいた記者、後日被災地へ取材に向かった記者など、それぞれの視点で当時の状況が書かれています。普段テレビでは分からない、取材に赴く記者の心境や、取材時の葛藤などが印象に残りました。

読売出版社 著
出版社 中央公論新社

この他にも、コーナーを作って本を紹介しています。(´-`)

図書館、模様がえしました

2月に蔵書点検を行いました。点検中は皆様にご不便をおかけしましたが、利用者の皆様が図書館をより利用しやすくなるよう、レイアウトを変更しました。今後ご意見ご要望お待ちしております。



新聞の棚を入口自動ドア横に移動しました。朝日・毎日・読売・埼玉新聞(各朝刊のみ)を取り扱っています。1ヶ月分の新聞もご自由に閲覧できます。それ以外のものは1年分書庫に保管してあります。埼玉新聞のみ、縮刷版を分室で所蔵しています。



蔵書検索用・調べもの用のPCが文庫本コーナーの隣に移動しました。調べもの用のPCは1回30分まで利用できます。館内利用申込書をカウンターにお出ください。蔵書検索用PCは申請なしでご利用できます。



カウンター横に相談コーナーを設置しました。レファレンス(調べもののお手伝い)や、その他の相談はこちらをご利用ください。また、館内利用申込書や予約申込書などがこちらに移動しました。

イラスト・出浦ゆみさん



新 着 資 料 案 内



1/22～2/22までに入った資料の一部です。掲載以外の資料については、図書館のホームページをご覧ください。か、新着図書コーナーの一覧表をご覧ください。

【一般書】

[F=小説・読み物 E=絵本 K=児童書 Y=ヤングアダルト(中学生・高校生向け)]

分類	資料名	著書名	出版社	所蔵館
371-ク	ペスタロッシーに還れ 教育的格差・貧困・偏見に挑む	黒澤 英典 著	学文社	本館
594-コ	「これ、作って!」がきっと見つかる通園・通学バッグとこもの	リトルバード 編	成美堂出版	本館
910-ス	宮沢賢治の青春 “ただ一人の友”保阪嘉内をめぐって	菅原 千恵子 著	角川書店	本館
F-ア	花冷えて 闇医者おゑん秘録帖	あさの あつこ 著	中央公論新社	本館
F-オ	GEEKSTER 秋葉原署捜査一係 九重祐子	大倉 崇裕 著	KADOKAWA	本館
F-キ	よこまち余話	木内 昇 著	中央公論新社	本館
F-ク	異郷の友人	上田 岳弘 著	新潮社	本館
F-サ	ハンニバル戦争	佐藤 賢一 著	中央公論新社	本館
F-シ	溺れる月	新野 剛志 著	小学館	本館
F-テ	ムーンナイト・ダイバー	天童 荒太 著	文藝春秋	本館
F-ナ	ハーメルンの誘拐魔	中山 七里 著	KADOKAWA	本館
F-ニ	傷物語	西尾 維新 著	講談社	分室
F-ホ	その姿の消し方	堀江 敏幸 著	新潮社	本館
F-ヤ	象は忘れない	柳 広司 著	文藝春秋	本館

【児童書】

分類	資料名	著書名	出版社	所蔵館
K-382-ヤ	遠野物語	柳田 國男 原作 柏葉 幸子 編著 田中 六大 絵	偕成社	本館
K-488-ヤ	かわやめまのとり	藪内 正幸 ぶん・え	福音館書店	本館
K-545-E	LEDのひみつ	谷 豊 漫画 オフィス・イデオム 構成	学研プラス	本館
K-691-サ	サイバーセキュリティのひみつ	ひろ ゆうこ 漫画 入澤 宣幸 構成	学研プラス	本館
K-F-サ	ひみつのとつくん おしごとのおはなし 消防士	佐川 芳枝 作 青山 雄一 絵	講談社	本館
K-F-フ	しゅくだい大なわとび	福田 岩緒 作・絵	PHP研究所	本館
K-F-ミ	ばけたらふうせん	三木 卓 作 長新太 絵	童話館出版	本館
K-F-ム	アカンやん、ヤカンまん	村上 しいこ 作 山本 孝 絵	BL出版	本館
E-カ	うめじいのたんじょうび	かがくい ひろし 作	講談社	本館
E-コ	まえとうしろどんなくなるま? 1 どうろこうじのくるま	こわせ もりやす [作]	偕成社	分室
E-チ	くまさんのおなか	長新太 さく	復刊ドットコム	本館
E-ハ	北をめざして 動物たちの大旅行	ニック ドーソン さく パトリック ベン ソン え いだてつじ やく	福音館書店	本館
E-ミ	ひなまつりのちらしずし	宮野 聡子 作	講談社	本館

【DVD】

分類	資料名	監督・出演者等	出版社等	所蔵館
アニメ	イソップものがたり みんなが知ってる心あたたまるなつかしいお話し		メディアジャパン	本館
教養	うまれる	豪田トモ 企画,監督,撮影 つるの剛士 ナレーション	うまれるパートナーズ	本館
教養	みんなともだち手話イチニッサン 1 手話ってなあに あいさつをしよう	監修・指導:東京都聴覚障害者連盟 砂田アトム 妹尾映美子 出演	ピクチャー エンタテイメント	本館
邦画	ふしぎな岬の物語	成島出 監督 森沢明夫 原作 吉永 小百合ほか 出演	東映ビデオ 東映	本館
邦画	マエストロ!	小林 聖太郎 監督 さそうあきら 原作 松坂桃李ほか 出演	アスミックエース 松竹	本館
洋画	奇跡のひと マリーとマルグリット	ジャン=ピエール・アメリス 監督 イザベル・カレほか 出演	ハピネット	本館

おしらせコーナー

移動図書館

3月18日(金)	午前10時20分～午前11時
三田川小学校	午前11時20分～午前11時50分
三田川10区公会堂	午後 1時 ～午後 1時40分
長若小学校	

一般の方も
ぜひどうぞ!

- ◎悪天候等の場合は、巡回を中止することがあります。あらかじめご了承ください。
- ◎貸出には、利用カードが必要です。カードをお持ちでない方はその場でカードを発行いたします。身分証等をお持ちください。

4月から**移動図書館の時間が変更になります**。詳しくは来月の図書館だよりをご覧ください。

おはなしの会

《プチ》

日時 3月9日(水) 午前10時30分より
場所 ふるさと総合会館2階 視聴覚室
対象 幼稚園就園まえの幼児
内容 紙芝居、絵本の読み聞かせ

《キッズ》

日時 3月26日(土) 午前10時30分より
場所 ふるさと総合会館2階 視聴覚室
対象 幼児、児童
内容 紙芝居、絵本の読み聞かせ
簡単な工作教室



寄贈のお礼

今年度はたくさんの資料を寄贈していただき、まことにありがとうございました。紙面にてお礼にかえさせていただきます。
当館の所蔵状況等によっては、書架に並ばない資料がございますがご了承ください。これからも当館をよろしく願いいたします。

小鹿野町立図書館職員一同

ボランティア募集

図書館の仕事に興味があり、図書館と一緒に盛り上げてくれる人大歓迎です。詳しくは本館までお問い合わせください。
ちなみに
○一緒に「図書館だより」を作成していただける方
○壁面飾りなどを製作していただける方
を現在募集中です。興味のある方はぜひ本館までご連絡を!

【図書館カレンダー】

3 月

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
6	7	⑧	9	10	11	12
13	14	⑮	16	17	18	19
20	21	⑳	23	24	25	26
27	28	㉑	30	31		

4 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	⑤	6	7	8	9
10	11	⑫	13	14	15	16
17	18	⑰	20	21	22	23
24	25	㉒	27	28	29	30

《開館時間》

本館 午前10時～午後6時
文化センター分室 午前 9時～午後5時

《休館日》

本館 □ 毎週月曜日及び第3金曜日
文化センター分室 ○ 毎週火曜日

※祝日と重なった場合は開館し、翌日が休館となります。

【編集後記】3月になりましたね～。早いもので僕が図書館に来てから2年が経とうとしています。心機一転自分の部屋も一新しようと思い「必要十分生活」と「なんにもない部屋のもの選び」という本を読みました。片付いた部屋に気に入ったモノがあるって、気分が落ち着きますよね。目指せシンプル&スタイリッシュ!(R_K)

